



Pyramix 15.0 Hotfix 2 Release Notes

Mixer Configure ページ

- UI の再設計
- ディスプレイのスケーリングをサポート
- 制限事項
 - Strips と Busses は別々のセクションであり、ミキサーが Standard モード時のようにミックスすることはできません。
 - Configure モードに入ると、Bus の順序がリセットされます (Strip の隣にある Bus は Mixer の右側に配置されます)。
 - Bus は移動できません。

MassCore RTX 4.5.4 engine

Pyramix 15 Hotfix 2 では **MassCore RTX64** バージョン **4.5.4** を使用します。

MassCore RTX64 4.5.4 バージョンは、Windows 11 24H2 26100.5074 バージョン (KB5064081 /2025-08-29) 以降をサポートしています。Windows ビルドバージョンを確認するには、Windows の検索フィールドに「PC について」と入力してください。

Network Monitoring

ネットワークモニタリングは、モニタリングミッションを実行しているAnubisまたはMT48からミキサーバスを自動的にモニタリングすることを可能にします。

ミキサーバスは、プロジェクトの読み込みまたは変更時にPyramix/Ovationによってモニターミッションに自動的に公開され、ミッションソースで選択およびモニタリングできるようになります。

バス名、チャンネルタイプ、バスの順序が公開され、適切に表示されます。

注: MERGING ANUBISまたはNEUMANN MT 48ファームウェア1.9.0以上、RAVENNA/AES67モードでの実行が必要です (Danteはサポートされていません)

Ambisonicバスはサポートされていません (チャンネルマッピングのため)。

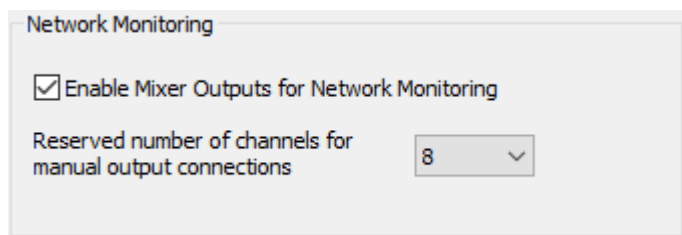
Pyramix での設定

この機能は、Pyramix で選択したオーディオデバイスが Native または MassCore 実行時に「Merging Audio Device」になっている場合にのみ使用できます。

All Settings > Hardware > Audio Device > Network Monitoring で、手動出力接続に使用できるチャンネル数 (手動 I/O 接続用に予約されているチャンネル: [すべて、0、8、...]) を設定できます。残りの使用可能な I/O はすべてネットワークモニタリングに割り当てられます。

例えば、MassCore または MAD で 24 個の I/O が使用可能で、手動接続に 8 チャンネルを選択した場合、ネットワークモニタリングに使用できるチャンネルは 16 チャンネルになります。





注意: この設定を変更しても、現在の手動接続はミキサーに保存されたままですが、対応するチャンネルが利用できなくなっているものの、別のシステムで利用可能になり、適切にパッチされている場合、または機能が無効になっているときにチャンネルが利用可能になった場合は、赤色で表示されます。

注意2: ダイレクト出力チャンネルをネットワークモニタリングに公開するには、出力にパッチする必要があります。パッチは連続して行う必要があります。

Anubis での設定

この機能は Firmware 1.9.0 以降の Anubis / MT48 の Monitor Mission でのみ動作します。

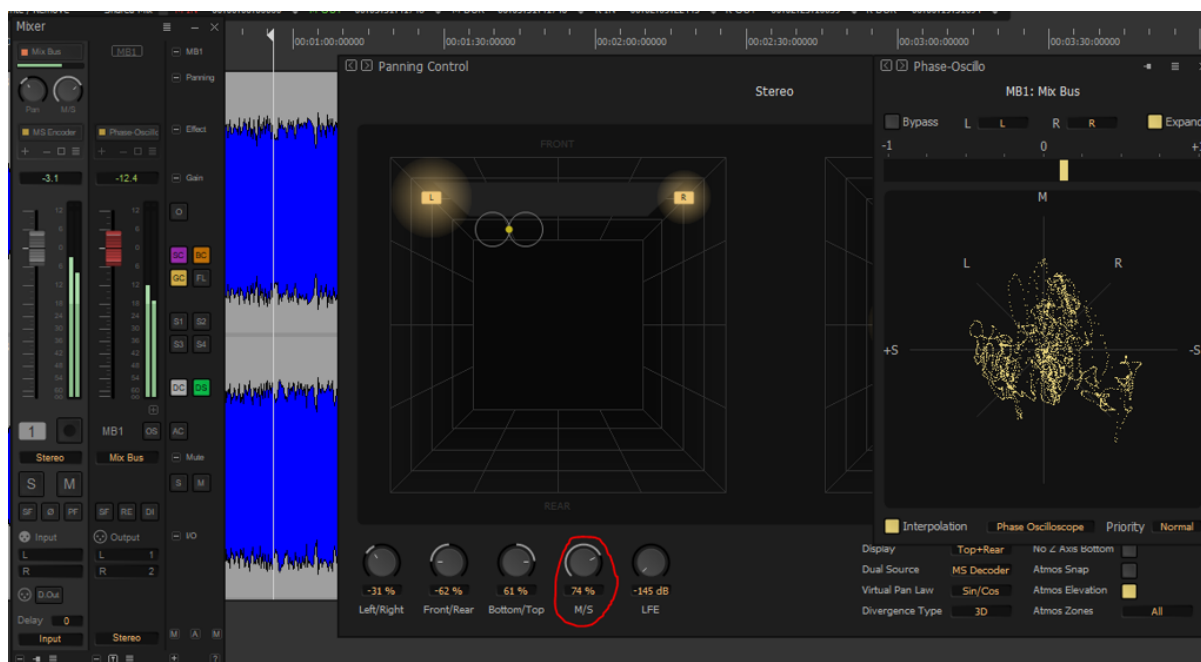
- **Settings > Sources** で **Auto Discover Sources** を **On** に設定する必要があります。
 - Wildcard Filter : デフォルトでは DAW* になっており、ネットワーク上の全ての Pyramix/Ovation が表示されています。
 - 一つの Pyramix/Ovation を選択するには、<Computer Name of the Pyramix Station>* で設定する必要があります。
 - ネットワーク上で利用可能なストリーマーのサブセットを検索するための高度なフィルタリングを行うには、ワイルドカード形式(特殊文字)を使用してください。これにより、多くのフィルタリングオプションが提供されます。
 - c 下記の文字を除く、その文字自体を表す任意の文字。つまり、c は文字 c に一致します。
 - ? 任意の1文字が一致します。
 - * 任意の0文字以上の文字に一致します。
 - [...] 文字セットは角括弧で囲んで表すことができます。
 - **Hide Muted Streams**: ミュートされたオーディオがストリーミングされている場合、ソースページにモニターソースは表示されません。

詳細は [Pyramix - Ovation Networking Monitoring](#) ページをご覧ください。

M/S Decoder の改善

M/S デコーダーの修正に伴い、以前は 0 ~ 100% の範囲でそれぞれモノラルとステレオの出力を指定していた Sides ノブの名前が M/S ノブに変更されました。





その他

- **364097**: Standard fade in, out, x-fade のカーブが ショートカット エディターでアクセスできるよう、Fade Editor のメニューに加われました。
- **NMOS**: NMOS Node API(IS-04) が V1.3 と NMOS Connection API(IS-05) V11 にアップデートされました。
- **344926**: Source Destination - Mixer Strip の リネームでの振る舞いが変わりました:

Strip が Source/Destination Track Group の一部である場合、Strip の名前はすべての Source/Destination Track Group で変更されます。

Strip が Source/Destination Track Group の一部ではない場合 (Track Group が割り当てられていないか、Free Track Group である場合)、名前が変更された Strip に接続されている選択された Track のみが更新されます。





Fixed Bugs in Pyramix 15.0 Hotfix 2

- 346675 一部 Fixed SaveやMixerのリビルド時にVCAグループのオートメーションを受ける
- 365707 Fixed WASCからASIO MADに切り替え時にクラッシュ
- 365701 Fixed Pyramix ElementでEMC MIDIコントロールが動かない
- 343839 Fixedトラックとストリップの同期: ミキサーを最小化/最大化するとミキサーのフォーカスチャンネルが失われる
- 359114 Fixedトラックとストリップを同期すると、割り当てられていないトラックが移動する
- 359106 Fixed一部のクリップがトリミングできない
- 364217 FixedプラグインのAutomationをオン/オフにしたプロジェクトでは、再生開始時にハングアップすることがある
- 364353 Fixedメディアパスの大文字と小文字の区別により、一部の操作が実行できない
- 340455 FixedAvid S3でAuxバスが「*」で表示される
- 359783 Fixed再生中、編集集中にPMXがクラッシュすることがある(ClipFx ARA)
- 340338 FixedS6 が起動時に Pyramix をクラッシュさせる可能性がある
- 361089 Fixedメトロノームの音量が小節と拍のツールバーに誤って表示されていた
- 360700 FixedMastering タブからトラックの順序を変更すると、オーディオクリップが最初のトラックに配置さる(以前のトラックは保持される)
- 340743 FixedMixer の I/O セクションの垂直サイズは固定されており、スケーリングしても不足している入出力チャンネルが表示されない
- 361668 FixedストリップサイドのMSデコーダーのノブが動作しない
- PMX150-446 Fixedモニターセクションの変更を有効にするには、アプリケーションを終了して再起動する必要があります
- 340633 FixedNetwork Monitoring Anubisがサンプリングレートの変更に追従しない。(Anubisファームウェア1.9.xが必要です)
- 349831 FixedMasteringタブの「Name」フィールドでカーソルを使って文字間を移動できない
- 343669 FixedBMDカードの 1080i
- 359816 FixedMelodyneを含むプロジェクトを開くとクラッシュする問題(メディアが見つからない)
- Lawo コンソール 一部のプラグイン パラメータの表示文字列がない
- 357219 Fixed外部サイドチェーン「モノミックス」モードでサイドチェーンEQゲインが誤って適用される問題を修正)ダイナミクス/ストリップツール
- 357164 Fixedダイナミクス/ストリップツールの外部サイドチェーンがAux/Mixバス/グループで使用できない





- 356263 Fixed ダイナミクス/ストリップツール: 外部サイドチェーンソースのチャンネル数がターゲットVS3インスタンスのチャンネル数よりも大きい場合の問題
- 340745 & 357166 Fixed ダイナミクス/ストリップツールのサイドチェーン計算が全チャンネル(外部および内部)で正しく実行されるようになりました。
- 355190 Fixed VS3 の Dynamicsを使用すると Pyramix がクラッシュする
- さまざまな UI の修正 (トランスポート/オートメーション ボタン バー、ミックスダウン/ドルビー アトモス マスター構成の編集)
- 355876 Fixed 一部の VST プラグインで、コントロールを操作するときに UI の更新が非常に遅くなる
- 353699 Fixed 'Light' テーマを使用すると、'Timeline Markers Linking'ドロップダウンボックスが黒くなる

Fixed Bugs in Pyramix 15.0 Hotfix 1

- 340744 Fixed 新しく作成されたスピーカーセットを表示するには、モニタリングセクションを再起動する必要があります
- 350271 Fixed “Level Meter” 設定のUIが新しいミキサーUIと一致するようになりました
- 340741 Fixed SSL UF8 使用時に Pyramid と実際のプリアンプのゲイン値が一致しない
- 350053 Fixed “balance” モードでのステレオオブジェクトの間違ったDolby Atmos Renderer メタデータ
- 343654 Fixed MXFのオーディオがビデオと同期していない
- PMX150-429 Fixed ISIS Fader のコネクションの問題
- PMX150-351 Fixed Monitor の Talk がPmxの再起動で正しく再現されない
- PMX150-160 Fixed Fader Editor が数値で編集できない
- PMX150-449 Fixed Mixer の Strip / Bus を移動すると、トラックタブをリフレッシュする必要があった
- PMX150-452 Fixed Mixdown 後に Bus が反転することがあった
- PMX150-444 Fixed Mixer をリビルドすると サイドチェーンが動かなくなる
- PMX150-410 Fixed SSL UF8 のトラック名が表示されない
- PMX150-363 Fixed S3 で AUX の Solo ボタンが動作しない
- PMX150-276 Fixed Auxグループ/ミックスグループがトラックとStripの同期を解除する
- PMX150-296 Fixed 複数の Strip を削除するとトラックが乱れることがある
- PMX150-378 Fixed VCAを移動すると、トラックヘッダーのVCA名が正しく表示されない
- PMX150-441 Fixed トラックヘッダーのトラック接続ポップアップメニューで、選択したトラックエントリの前に誤ってチェックマークが表示される





- PMX150-188 Fixed パンナーにマウスオーバーすると、誤った情報文字列が表示される
- PMX150-433 Fixed Network Monitoring がランダムに有効になる
- PMX150-408 Fixed パンニングバスの下にAux Group を追加
- PMX150-369 Fixed 一部のプロジェクトで非リアルタイム Mixdown が起動しない(Automated Control の接続時)
- PMX150-409 Fixed Mixdown & Mixer がプラグインを再構築する問題(Izotope、Phoenix Verb)
- PMX150-269 Fixed 新しいプラグインをスキャンした後、使用するにはアプリケーションを再起動する必要があった
- PMX150-264 Fixed 録音中の波形表示
- PMX150-382 Fixed Mixer VST Routing ウィンドウの大きなバスサイズ
- PMX150-431 Fixed 選択したすべてのトラックでパンが機能しない問題
- PMX150-155 Fixed VS3 プラグインタブの挿入順序
- PMX150-280 Fixed Object Bus を折りたたんだ状態でも ON/OFF が表示されます (Mix Group/Mix Bus も同様)
- PMX150-265 Fixed Settings - Toolbar configuration - テキストが正しく表示されない
- PMX150-436 Fixed Automation Isolate タグが黒/暗すぎる(白に変更)
- PMX150-423 Fixed Final Check のラウドネスとタイムが小さすぎる
- PMX150-425 Fixed Final Check の表示スケーリング
- PMX150-359 Fixed Dual Pan - Rear view でマウスを使って右チャンネルを移動できない
- PMX150-379 Fixed クリップポイントがクリップの外側に表示される
- PMX150-182 Fixed Editor Tab: 編集可能なフィールド
- PMX150-426 Fixed Off line クリップを黄色に戻す
- PMX150-386 Fixed サイドチェーン - VST のストリップのチャンネル数が一致しない
- PMX150-435 Fixed 一部のMXFファイルでアプリケーションがフリーズする
- PMX150-435 Fixed ビデオオーバーレイのサイズが小さすぎる(値がフォントサイズに変更されました)
- PMX150-414 Fixed Anemanがインストールされていないというエラーメッセージ(VS3コントロールパネル)
- MLM user ライセンス作成時に管理者権限
- PMX150-412 Fixed オートメーション/エンベロープ編集でコントロールの動作が反転し、既存のポイントが上書きされる





-
- PMX150-402 Fixed 一部のシステムで、システムロケールが英語以外の場合、MassCoreがNICの物理アドレス(MAC)を取得できない
 - PMX150-396 Fixed auto return cursor 時にナッジ後にビデオプレーヤーが動作しない